

ひがしいず幼稚園だより

令和 6年11月22日

いろいろな人とのつながりの中で…



11月に入り、肌寒い日も出てきました。しかし、園庭の冬芝は寒さに負けず順調に生長し、眩いほどの緑の絨毯が広がりました。養生期間も過ぎ園庭を開放すると「芝生の上で遊んでもいい？」と我先にとび出し、寝転んだり、走ったりと嬉しそうに遊んでいます。また、冬芝の種を蒔く際に、グランドキーパーさんが作業する様子を興味深く見ている様子も見られました。



幼稚園に来園するたくさんの方を見かけると「おはようございます」「こんにちは」と気持ちのよい、元気なあいさつをする子どもたちの声が聞こえてきます。今月も高校生や町の飲食店組合さん、人権擁護委員さん、こども園の友達、消防団の方などが来園し、いろいろな人とふれあう機会がありました。「お姉ちゃん（高校生）と遊んだ時にやったね」「それって、チクチク言葉だよ」など、その時々で経験したことや学んだことが自然に子どもの遊びや会話の中でみられました。これからもたくさんの人とふれあい、多くのことがいつの間にか身についている…そんな出会いを大切にしていきたいと思います。



こども園の友達と一緒にお昼ご飯！大きくなったら女性消防団！



飲食店組合さんの作ってくれたカレーは美味しい！



人権擁護委員さんと一緒に！



お姉ちゃん大好き！

町内の小中学校との連携で…



熱小の1年生から「虫（生活科）の発表をするので見に来てください」と声をかけていただき、年長さんが小学校へ行ってきました。生活科で調べたことや飼育の仕方をペープサートやクイズなどで教えてくれました。虫好きな子どもたちは興味津々に聞いたり、虫に触ったりしていました。

また、2年生の「おもちゃパーク」にも、全員で遊びに行かせてもらいました。たくさん遊びがあり、それぞれ丁寧な説明をしてもらいながら挑戦していました。持って行った袋が景品でいっぱいになり、楽しい時間はあっという間に過ぎていきました。



熱川・稲取小学校の持久走大会の見学にも行きました。「〇くんのお兄ちゃん、頑張れ！」と大きな声で応援！小学生の頑張る姿に刺激を受け、「走りたい！」と熱川小学校のグラウンドを何周も走る子もいました。

稲中へも遊びに行きました。体育館では、1学期と一緒に遊んだお兄さんやお姉さんたちがおもちゃ（自分たちで作った遊び）を用意して待っていてくれました。子どもたちはやりたい遊びを選んで挑戦！中学生に優しく教えてもらい嬉しそうなお兄さんたちでした。

これからも町内の小中学校と密に連携し、子ども同士がふれあう機会をもっとしていきたいです。



七つの良い子！おめでとう！

年中さんの司会で『七五三お祝い会』を行いました。髪型をセットしたり、Yシャツや大きな襟のブラウスを着て、いつもと違う年長さんの姿に憧れの眼差しを向けていました。「いつも優しくしてくれて、ありがとうございます」と年少・年中さんからペンダントのプレゼントが贈られ、年長さんからは「ね」の歌のお返しがありました。



教育長さんが本物の竹を持ってきて「節目」の話をしてくれました。「節目」という言葉は、竹や木の「節」が由来だそうです。竹は「節」があることで強風にも負けない反り（そり）の強さを身につけつつ成長するそうです。年長さんもこれからの節目を大切に、「しっかり、まっすぐ。」たくましく成長してほしいと思います。



長いすべり台でビューン！

秋の爽やかな陽気の中、お弁当を持ってクロスカントリーに出かけました。給食になってからお弁当を食べる機会が減り、朝から「お弁当はいつ食べるの？」「何処で食べるの？」と頭の中はお弁当のことばかり…。でも、歩きながら「栗だ」「トゲトゲで痛いね」「この花、何だろうね？」といろいろな“秋”を見つけました。

そして、お楽しみの長いすべり台では、何回も長い階段を上り、気持ち良さそうに滑っている様子が見られました。また、遊びに出かけたいと思います。

